

ハーモニックスの効果的活用方法

オーディオシステムのなかでもっとも重要な箇所は、
スピーカーとアンプです。

いずれも、音の再生する出力を担うためです。それらをチューニングする事で
機器の潜在性能を最大限引き出す事ができます。

順を追って説明いたします。

STEP-1.スピーカーの整振を

音の最終出口であるスピーカーを最大限に解放します。スピーカーの角部分にフィートTU-65M Imp又はTU-808ZXを設置します。スピーカーに、スパイクが装着されていない場合は、チューニング・スパイクとスパイクベースの組合せで使用してください。例えば、RS-777Z+RF-999M Imp, RF-999Z+RE-168、更に、RF-900M+RS-900M等です。RF-900MとRS-900Mは手頃な価格帯ですが、素晴らしい効果を発揮致します。組合せは、ご予算に応じてお求めください。

STEP-2.パワーアンプ、ストリーミング・アンプ、プリアンプ又はプリメインアンプのチューニングを

アンプ系には、TU-65M Imp又はTU-808ZXを設置します。更に、同機種をCDプレーヤー、ストリーミング・アンプ、デジタルソース系、アナログ機器に追って設置してください。

STEP-3.良質な電源コード、信号ケーブルを

人体に例えるとケーブルは血管で、非常に重要な役割を致します。電源コードや信号ケーブルには必ず聖Hijiriをお勧めいたします。聖Hijiriから見事な音質が得られます。(STEP-1.のチューニング段階で、電源コードSM2R-L”SOUND MATTER”、或は、SMT“匠TAKUMI”を使用する事をお勧め致します。)

※可能な限り、スピーカーケーブルH-SLCかHCSとパワーアンプ又はストリーミング・アンプを同時にチューニングする事をお奨めします。

STEP-4.ライブの雰囲気や酔いしれる空間の再現です

伝統技術で創り上げたハーモニックス ルームチューニング・デバイスRFA-7800IMPです。RFA-7800IMPは、革命品と評価され世界で知名度のある人気商品です。RFA-7800IMPを使用し、部屋の壁面から発生される不要振動を整振し、広々とした空間に再現します。

COMBAK

発売元：コンバック コーポレーション

〒249-0003 神奈川県逗子市池子2-4-20 Tel.046-872-1119

お求め、試聴はお近くの当社認定販売店へおたずねください。

www@combak.co.jp



TU-808ZX



TU-65M Imp (新製品)



RF-999M Imp



RF-999Z



RS-777Z



REI-168



RF-900M



RS-900M



SMT 匠 TAKUMI



SM2R-L SOUND MATTER



HGP-L 極 KIWAMI



H-SLC 導 MICHII



HDG Million RCA 又はAES/XLR



HCI RCA 又はXLR



Banana HCS



RFA-7800IMP